

第1項: 物質/混合物及び会社情報**1.1. 製品特定名**

製品情報	: 混合物
製品名	: MCDh 4, Concentrate
製品コード	: 313610

1.2. 物質または混合物について、特定された関連用途、および推奨できない用途**1.2.1. 特定した重要な用途**

メイン用途カテゴリ	: 業務用用途に限る。
物質/混合物の用途	: In vitro diagnostic medical device.

1.2.2. 推奨されない用途

追加情報なし

1.3. 安全データシートを提供する供給業者の詳細

RAL DIAGNOSTICS
Site Montesquieu
33650 MARTILLAC
FRANCE
T 33 05 57 96 04 04 - F 33 05 57 96 04 05
commercial@cellavision.com - www.cellavision.com

1.4. 緊急連絡電話番号

追加情報なし

第2項: 危険有害性の要約**2.1. 物質/混合物の分類****規則 (EC) No. 1272/2008 [CLP] に準ずる分類。**

引火性液体 区分3	H226
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分2	H319
皮膚感作性 区分1	H317
特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分3(麻酔作用)	H336
水生環境有害性 長期(慢性) 区分2	H411

危険有害性情報およびEUHフレーズの全文: 項目16を参照

物理化学的危険性、健康および環境に対する有害性

引火性液体及び蒸気。眠気又はめまいのおそれ。アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。強い眼刺激。

2.2. ラベル要素**規則 (EC) No. 1272/2008 [CLP] に準ずるラベル表示**

絵表示 (CLP)



注意喚起語 (CLP)

: 警告

MCDh 4, Concentrate

安全データシート

規則(EU) 2020/878によって改正されたREACH規則(EC) 1907/2006に準拠

含有	: Isopropyllic alcohol; A mixture of: 5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one [EC No 247-500-7] and 2-methyl-2H-isothiazol-3-one [EC No 220-239-6] (3:1)
危険有害性 (CLP)	: H226 - 引火性液体及び蒸気。 H317 - アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 H319 - 強い眼刺激。 H336 - 眠気又はめまいのおそれ。 H411 - 長期継続的影響によって水生生物に毒性。
注意書き (CLP)	: P210 - 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。 P261 - 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。 P280 - 保護手袋、保護衣、保護眼鏡を着用すること。 P312 - 気分が悪いときは医師、毒物センターに連絡すること。 P333+P313 - 皮膚刺激または発しん(疹)が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。 P391 - 漏出物を回収すること。

2.3. その他の危険

PBT/vPvB 物質を含まない $\geq 0.1\%$ REACH附属書XIIIに準拠して評価

The mixture does not contain substance(s) included in the list established in accordance with Article 59(1) of REACH for having endocrine disrupting properties, or is not identified as having endocrine disrupting properties in accordance with the criteria set out in Commission Delegated Regulation (EU) 2017/2100 or Commission Regulation (EU) 2018/605 at a concentration equal to or greater than 0,1 %

第3項: 組成及び成分情報

3.1. 物質

非該当

3.2. 混合物

名前	製品特定名	%	規則 (EC) No. 1272/2008 [CLP] に準ずる分類。
Isopropyllic alcohol	CAS 番号: 67-63-0 EC 番号: 200-661-7 EC インデックス番号: 603-117-00-0 REACH番号: 01- 2119457558-25	≥ 40	引火性液体 2, H225 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 2, H319 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 3(麻 酔作用), H336
A mixture of: 5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one [EC No 247-500-7] and 2-methyl-2H-isothiazol-3-one [EC No 220-239-6] (3:1)	CAS 番号: 55965-84-9 EC インデックス番号: 613-167-00-5	≤ 0.05	急性毒性(経口) 3, H301 急性毒性(経皮) 3, H311 急性毒性(吸入) 3, H331 皮膚腐食性/刺激性 1, H314 皮膚感作性 1, H317 水生環境有害性 短期(急性) 1, H400 (M=100) 水生環境有害性 長期(慢性) 1, H410 (M=100)

MCDh 4, Concentrate

安全データシート

規則(EU) 2020/878によって改正されたREACH規則(EC) 1907/2006に準拠

特定濃度限界:

名前	製品特定名	特定濃度限界
A mixture of: 5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one [EC No 247-500-7] and 2-methyl-2H-isothiazol-3-one [EC No 220-239-6] (3:1)	CAS 番号: 55965-84-9 EC インデックス番号: 613-167-00-5	(0.0015 ≤ C ≤ 100) Skin Sens. 1A, H317 (0.06 ≤ C < 0.6) Eye Irrit. 2, H319 (0.06 ≤ C < 0.6) Skin Irrit. 2, H315 (0.6 ≤ C ≤ 100) Eye Dam. 1, H318 (0.6 ≤ C ≤ 100) Skin Corr. 1C, H314

危険有害性情報およびEUHフレーズの全文: 項目16を参照

第4項: 応急措置

4.1. 応急処置対策

応急措置 一般	: 気分が悪いときは医師に連絡すること。
吸入した場合	: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合	: 皮膚を流水/シャワーで洗うこと。汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと。皮膚刺激または発しん(疹)が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。
眼に入った場合	: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること。
飲み込んだ場合	: 気分が悪いときは医師に連絡すること。

4.2. 最も重要な症状/作用(急性および遅延)

症状/損傷	: 眠気又はめまいのおそれ。
症状/損傷 皮膚に付着した場合	: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
症状/損傷 眼に入った場合	: 眼刺激。

4.3. 医師による救急処置または特殊な処置に関する注意事項

対症的に治療すること。

第5項: 火災時の措置

5.1. 消火剤

適切な消火剤 : 水噴霧。乾燥粉末消火剤。泡消火剤。二酸化炭素。

5.2. 物質または混合物に起因する、固有の有害性

火災危険性	: 引火性液体及び蒸気。
火災時の危険有害性分解生成物	: 有毒な煙を放出する可能性がある。

5.3. 消火活動を行う上での注意事項

消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。自給式呼吸器。完全防護服。

第6項: 漏出時の措置

6.1. 注意事項、保護具と緊急時処置

6.1.1. 非緊急対応者

応急処置 : 漏出エリアを換気する。裸火、火花禁止、禁煙。粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。皮膚、眼との接触を避ける。

MCDh 4, Concentrate

安全データシート

規則(EU) 2020/878によって改正されたREACH規則(EC) 1907/2006に準拠

6.1.2. 緊急対応者

保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。詳細については、第8項の「ばく露制御/個人保護」を参照。

6.2. 環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。

6.3. 流出防止および清掃に使用する方法および資材

浄化方法 : 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。

その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

6.4. 他の項を参照

詳細については、第13項を参照。

第7項: 取扱い及び保管上の注意

7.1. 安全取扱注意事項

安全取扱注意事項 : 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。—禁煙。個人用保護具を着用する。屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。皮膚、眼との接触を避ける。

衛生対策 : 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。製品取扱い後には必ず手を洗う。

7.2. 禁忌を含む安全な保管条件

安全な保管条件 : 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。施錠して保管すること。

保管温度 : 15 - 25 ° C

7.3. 個別の最終的な用途

追加情報なし

第8項: ばく露防止及び保護措置

8.1. 管理パラメーター

8.1.1 国家職業ばく露および生物学的ばく露指標

追加情報なし

8.1.2. 推奨モニタリング方法

追加情報なし

8.1.3. 形成される大気汚染物質

追加情報なし

8.1.4. DNELおよびPNEC

追加情報なし

8.1.5. コントロールバンディング

追加情報なし

MCDh 4, Concentrate

安全データシート

規則(EU) 2020/878によって改正されたREACH規則(EC) 1907/2006に準拠

8.2. ばく露防止 - 危機管理対策

8.2.1. 設備対策

設備対策:

作業所の十分な換気を確保する。

8.2.2. 個人用保護具

個人用保護具シンボル:



8.2.2.1. 眼および顔面の保護

眼の保護具:

安全メガネ

8.2.2.2. 皮膚の保護

皮膚及び身体の保護具:

適切な保護衣を着用する。

手の保護具:

保護用手袋

8.2.2.3. 呼吸用保護具

呼吸用保護具:

換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。

8.2.2.4. 熱危険

追加情報なし

8.2.3. 環境へのばく露の制限と監視

環境へのばく露の制限と監視:

環境への放出を避けること。

第9項: 物理的及び化学的性質

9.1. 物理的および化学的な基礎物性に関するデータ

物理状態	: 液体
色	: 無色。
外観	: 透明色。
臭い	: 特異臭。
臭気閾値	: 利用できない
融点	: -30 ° C
凝固点	: -30 ° C
沸点	: 74 ° C
可燃性	: 非該当
爆発限界	: 利用できない
爆発下限界	: 12.9 vol %
爆発上限界	: 35.5 vol %
引火点	: 23.77 ° C
自然発火点	: 460 ° C

MCDh 4, Concentrate

安全データシート

規則(EU) 2020/878によって改正されたREACH規則(EC) 1907/2006に準拠

分解温度	: 利用できない
pH	: 7.66 - 7.7
動粘性率	: 利用できない
溶解度	: 利用できない
n-オクタノール/水分配係数 (Log Kow)	: 利用できない
蒸気圧	: 45 mbar
50° Cでの蒸気圧	: 利用できない
密度	: 利用できない
相対密度	: 0.927 - 0.931
相対蒸気密度 (20° C)	: 0.09
飽和ガス/空気混合気体の相対密度	: 1.05
粒子特性	: 非該当

9.2. その他の情報

9.2.1. 物理的危険有害性クラスに関する情報

追加情報なし

9.2.2. その他の安全特性

追加情報なし

第10項: 安定性及び反応性

10.1. 反応性

引火性液体及び蒸気。

10.2. 化学的安定性

通常の条件下では安定。

10.3. 危険有害反応可能性

通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。

10.4. 避けるべき条件

高温面との接触を避ける。熱。炎や火花の禁止発火源をすべて断つ。

10.5. 混触危険物質

追加情報なし

10.6. 危険有害な分解生成物

通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

第11項: 有害性情報

11.1. 規則 (EC) No 1272/2008 の危険有害性クラスの情報

急性毒性 (経口)	: 区分に該当しない
急性毒性 (経皮)	: 区分に該当しない
急性毒性 (吸入)	: 区分に該当しない

Isopropyl alcohol (67-63-0)	
LD50 経口 ラット	5840 mg/kg
LD50 経皮 ウサギ	13900 mg/kg
LC50 吸入 - ラット	25 mg/l 6 時

MCDh 4, Concentrate

安全データシート

規則(EU) 2020/878によって改正されたREACH規則(EC) 1907/2006に準拠

Isopropyl alcohol (67-63-0)	
ATE CLP (経口)	5840 mg/kg bodyweight
A mixture of: 5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one [EC No 247-500-7] and 2-methyl-2H-isothiazol-3-one [EC No 220-239-6] (3:1) (55965-84-9)	
LD50 経口 ラット	457 mg/kg bodyweight
LD50 経皮 ラット	660 mg/kg bodyweight
LC50 吸入 - ラット	1.23 mg/m ³
ATE CLP (経口)	100 mg/kg bodyweight
ATE CLP (経皮)	300 mg/kg bodyweight
ATE CLP (ガス)	700 ppmv/4h
ATE CLP (蒸気)	3 mg/l/4h
ATE CLP (粉じん、ミスト)	0.5 mg/l/4h

皮膚腐食性/刺激性	: 区分に該当しない pH: 7.66 - 7.7
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 強い眼刺激。. pH: 7.66 - 7.7
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
生殖細胞変異原性	: 区分に該当しない
発がん性	: 区分に該当しない
生殖毒性	: 区分に該当しない
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: 眠気又はめまいのおそれ。

Isopropyl alcohol (67-63-0)	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	眠気又はめまいのおそれ。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: 区分に該当しない
A mixture of: 5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one [EC No 247-500-7] and 2-methyl-2H-isothiazol-3-one [EC No 220-239-6] (3:1) (55965-84-9)	
NOAEL (経口、ラット、90日)	22 mg/kg bodyweight/day
NOAEL (経皮、ラット/ウサギ、90日)	100 mg/kg bodyweight/day

誤えん有害性 : 区分に該当しない

11.2. その他の危険有害性の情報

11.2.1. 内分泌かく乱性

内分泌かく乱性によって引き起こされる健康への悪影響 : The substance/mixture has no endocrine disrupting properties.

11.2.2. その他の情報

追加情報なし

第12項: 環境影響情報

12.1. 毒性

生態系 - 全般	: 本物質は水性生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。
水生環境有害性 短期 (急性)	: 区分に該当しない

MCDh 4, Concentrate

安全データシート

規則(EU) 2020/878によって改正されたREACH規則(EC) 1907/2006に準拠

水生環境有害性 長期（慢性） : 長期継続的影響によって水生生物に毒性。

Isopropyl alcohol (67-63-0)	
EC50 - 甲殻類 [1]	≥ 100 mg/l
EC50 72h - 藻類 [1]	> 1000 mg/l
A mixture of: 5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one [EC No 247-500-7] and 2-methyl-2H-isothiazol-3-one [EC No 220-239-6] (3:1) (55965-84-9)	
LC50 - 魚 [1]	190 µg/l
LC50 - 魚 [2]	300 µg/l
EC50 - 甲殻類 [1]	160 µg/l
EC50 - 甲殻類 [2]	282 µg/l
EC50 72h - 藻類 [1]	37100 mg/l
EC50 72h - 藻類 [2]	3500 mg/l
NOEC 魚 慢性	20000 mg/l

12.2. 残留性・分解性

Isopropyl alcohol (67-63-0)	
残留性・分解性	易生分解性。
生分解性	100 % (96h)

12.3. 生体蓄積性

Isopropyl alcohol (67-63-0)	
生体蓄積性	Not bioaccumulate。

12.4. 土壌中の移動性

追加情報なし

12.5. PBT（難分解性、生体蓄積性、毒性）およびvPvB（極難分解性、極生体蓄積性）の評価結果

追加情報なし

12.6. 内分泌かく乱性

内分泌かく乱性によって引き起こされる環境への悪影響 : The substance/mixture has no endocrine disrupting properties.

12.7. その他の有害な影響

その他の有害な影響 : Not release to the environment.

第13項: 廃棄上の注意

13.1. 廃棄方法

廃棄方法 : 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を廃棄する。Dispose in a safe manner in accordance with local/national regulations.

追加情報 : 引火性蒸気が容器内に蓄積することがある。






第14項: 輸送上の注意

ADR / IMDG / IATA / ADN / RIDに準ずる

MCDh 4, Concentrate


安全データシート

規則(EU) 2020/878によって改正されたREACH規則(EC) 1907/2006に準拠

ADR	IMDG	IATA	ADN	RID
14.1. 国連番号またはID番号				
UN 1219	UN 1219	UN 1219	UN 1219	UN 1219
14.2. 国連正式品名				
イソプロパノール	ISOPROPANOL (ISOPROPYL ALCOHOL)	Isopropanol	イソプロパノール	イソプロパノール
輸送資料詳細				
UN 1219 イソプロパノール, 3, II, (D/E), 環境に対して危険有害性	UN 1219 ISOPROPANOL (ISOPROPYL ALCOHOL), 3, II, MARINE POLLUTANT/ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS (12° C c. c.)	UN 1219 Isopropanol, 3, II, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS	UN 1219 イソプロパノール, 3, II, 環境に対して危険有害性	UN 1219 イソプロパノール, 3, II, 環境に対して危険有害性
14.3. 輸送危険物分類				
3	3	3	3	3
				
14.4. 容器等級				
II	II	II	II	II
14.5. 環境有害性				
環境有害性: はい	環境有害性: はい 海洋汚染物質: はい	環境有害性: はい	環境有害性: はい	環境有害性: はい
補足情報なし				

14.6. 使用者向け特別な安全対策

道路輸送

分類コード (ADR)	: F1
特別規定 (ADR)	: 601
少量危険物 (ADR)	: 11
微量危険物 (ADR)	: E2
包装要件 (ADR)	: P001、IBC02、R001
混合物包装規定 (ADR)	: MP19
ポータブルタンク及びバルクコンテナ/要件 (ADR)	: T4
ポータブルタンク及びバルクコンテナ/特別要件 (ADR)	: TP1
タンクコード	: LGBF
タンク輸送用車両	: FL
輸送カテゴリー	: 2
輸送特別規定-操作 (ADR)	: S2、S20
危険物コード	: 33
オレンジプラカード	: 

MCDh 4, Concentrate

安全データシート

規則(EU) 2020/878によって改正されたREACH規則(EC) 1907/2006に準拠

トンネル制限コード (ADR) : D/E

海上輸送

少量危険物(IMDG) : 1 L
微量危険物(IMDG) : E2
包装要件(IMDG) : P001
IBC包装要件(IMDG) : IBC02
ポータブルタンク包装規定 (IMDG) : T4
輸送特別規定-タンク (IMDG) : TP1
緊急時計画番号(火災) : F-E
緊急時計画番号(流出) : S-D
積載区分 (IMDG) : B
引火点 (IMDG) : 12° C c. c.
特性および観察結果 (IMDG) : Colourless, mobile liquid. Flashpoint: 12° C c. c. Explosive limits: 2% to 12% Miscible with water.
緊急時応急措置指針番号 : 128

航空輸送

PCA微量危険物(IATA) : E2
特別管制区(PCA)少量危険物(IATA) : Y341
特別管制区(PCA)数量限定物の最大積載量 (IATA) : 1L
PCA包装要件(IATA) : 353
特別管制区(PCA)最大積載量(IATA) : 5L
CAO包装要件(IATA) : 364
貨物機専用(CAO)最大積載量 (IATA) : 60L
特別規定(IATA) : A180
ERGコード (IATA) : 3L

内陸水路輸送

分類コード (ADN) : F1
特別規定 (ADN) : 601
少量危険物 (ADN) : 1 L
微量危険物 (ADN) : E2
必須装置 (ADN) : PP、EX、A
換気 (ADN) : VE01
コーン/ブルーライト数 (ADN) : 1

鉄道輸送

分類コード (RID) : F1
特別規定 (RID) : 601
少量危険物 (RID) : 1L
微量危険物 (RID) : E2
包装要件 (RID) : P001、IBC02、R001
混合物包装規定 (RID) : MP19
ポータブルタンク及びバルクコンテナ/要件 (RID) : T4

MCDh 4, Concentrate

安全データシート

規則(EU) 2020/878によって改正されたREACH規則(EC) 1907/2006に準拠

ポータブルタンク及びバルクコンテナ/特別要件(RID) : TP1

RIDタンクのタンクコード(RID) : LGBF

輸送カテゴリー(RID) : 2

エクスプレス小包(RID) : CE7

危険識別番号(RID) : 33

14.7. IMO規定に基づくバルク輸送

非該当

第15項: 適用法令

15.1. 安全、健康、環境の保護に係わる規則、物質または混合物を対象とする個別法令規則

15.1.1. EU規則

REACH附属書XVII (制限リスト)

附属書XVIIに制限が規定されている物質は一切含まない。

REACH附属書XIV (認可リスト)

REACH附属書XIVのリストに記載されている物質を一切含まない。

REACH候補物質リスト (SVHC)

REACH高懸念物質候補は一切含まない。

PIC規則 (事前通報・同意手続)

危険化学品の輸出入に関する2012年7月4日付 欧州議会及び理事会規則(EU) No 649/2012の対象物質は含まれていません。

POP規則 (残留性有機汚染物質)

残留性有機汚染物質に関する2019年6月20日付 欧州議会及び理事会規則(EC) No 2019/1021の対象物質は含まれていません。

オゾン層破壊物質規則 (1005/2009)

オゾン層破壊物質に関する2009年9月16日の欧州議会および欧州評議会の規則(EU)No1005/2009の対象物質は含まれていません。

爆発物前駆体規則 (2019/1148)

爆発物前駆体の販売および使用に関する2019年6月20日の欧州議会と欧州理事会の規則(EU) 2019/1148の対象物質を含まない。

薬物前駆体規則 (273/2004)

Contains no substance(s) listed on the Drug Precursors list (Regulation EC 273/2004 on the manufacture and the placing on market of certain substances used in the illicit manufacture of narcotic drugs and psychotropic substances)

15.1.2. 国家規則

追加情報なし

15.2. 化学物質安全性評価

化学物質の安全性評価は未実施

第16項: その他の情報

改訂情報

項	変更アイテム	変更	コメント
	改訂日	変更	
	前回の改訂日	変更	
14.1	国連番号 (IMDG)	変更	
14.1	国連番号 (ADN)	変更	
14.1	国連番号 (IATA)	変更	

MCDh 4, Concentrate

安全データシート

規則(EU) 2020/878によって改正されたREACH規則(EC) 1907/2006に準拠

改訂情報			
項	変更アイテム	変更	コメント
14.1	国連番号 (ADR)	変更	

省略表記:	
ADN	危険物の内陸水路による国際輸送に関する欧州協定
ADR	欧州危険物国際道路輸送協定
ATE	急性毒性推定値
BLV	生物学的限界値
CAS 番号	Chemical Abstract Service number
CLP	物質/混合物の分類・表示・包装に関する欧州議会および理事会規則(EC) No 1272/2008
DMEL	導出最小毒性レベル
DNEL	推定無影響レベル
EC50	半有効濃度
EC 番号	European Community number
EN	European Standard
IATA	国際航空運送協会
IMDG	国際海上危険物
LC50	半数致死濃度
LD50	半数致死量
LOAEL	最小毒性量
NOAEC	最大無有害性影響濃度
NOAEL	無毒性量
NOEC	無影響濃度
OEL	Occupational Exposure Limit
PBT	残留性、生物濃縮性、毒性物質
PNEC	予測無影響濃度
EU REACH	化学物質の登録、評価、認可、制限に関する規則(EC) No 1907/2006
RID	欧州危険物国際鉄道輸送規則
SDS	安全データシート
vPvB	高残留性、高生物濃縮性物質
WGK	Water Hazard Class

危険有害性情報、EUHフレーズの全文:	
Eye Dam. 1	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分1
H225	引火性の高い液体及び蒸気。
H226	引火性液体及び蒸気。
H301	飲み込むと有毒。
H311	皮膚に接触すると有毒。

MCDh 4, Concentrate

安全データシート

規則(EU) 2020/878によって改正されたREACH規則(EC) 1907/2006に準拠

危険有害性情報、EUHフレーズの全文:	
H314	重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷。
H315	皮膚刺激。
H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H318	重篤な眼の損傷。
H319	強い眼刺激。
H331	吸入すると有毒。
H336	眠気又はめまいのおそれ。
H400	水生生物に非常に強い毒性。
H410	長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。
H411	長期継続的影響によって水生生物に毒性。
Skin Corr. 1C	皮膚腐食性/刺激性 区分1C
Skin Irrit. 2	皮膚腐食性/刺激性 区分2
Skin Sens. 1A	皮膚感作性 区分1A
引火性液体 2	引火性液体 区分2
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 2	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分2
急性毒性(吸入) 3	急性毒性(吸入) 区分3
急性毒性(経口) 3	急性毒性(経口) 区分3
急性毒性(経皮) 3	急性毒性(経皮) 区分3
水生環境有害性 短期(急性) 1	水生環境有害性 短期(急性) 区分1
水生環境有害性 長期(慢性) 1	水生環境有害性 長期(慢性) 区分1
特定標的臓器毒性(単回ばく露) 3(麻酔作用)	特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分3(麻酔作用)
皮膚感作性 1	皮膚感作性 区分1
皮膚腐食性/刺激性 1	皮膚腐食性/刺激性 区分1

分類準拠

: ATP 12

安全データシート (SDS)、欧州連合(EU)

本書は、あくまで本製品の健康、安全性、環境への配慮等に関わる情報のみを、現在の知見に基づき記載するものであり、製品に関する何らかの特性を保証するものではない。